

ショパン・フェスティバル2020 in 表参道

チケット一般発売開始
2020年3月3日(火)

第11回 ショパン・フェスティバル2020 in 表参道
日本ショパン協会創立60周年記念

ランチタイムコンサート

開場 11:30
開演 12:00
入場料 ¥800

イブニングコンサート

入場料
¥3,500

お問い合わせ

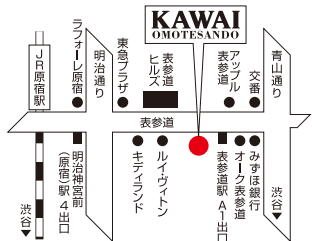
日本ショパン協会

〒140-0002
東京都品川区東品川4-10-27
住友不動産品川ビル2F (株)河合楽器製作所内
TEL. 03-6718-4239
FAX. 03-6712-4013
http://chopin-society-japan.com
受付時間 平日10:00～17:00

会場

カワイ表参道

コンサートサロン「パウゼ」
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前 5-1 2F
Tel.03-3409-2511
東京メトロ表参道駅「A1出口」徒歩1分
東京メトロ明治神宮前駅「4出口」徒歩10分
JR原宿駅「表参道口」徒歩15分



※曲目が変更になる場合がございます。
※未就学児の入場はご遠慮下さい。
※完売となる公演もございますので
お早めにご予約下さい。

KAWAI
もっと伝えたい、感動を。

飯島 聡史

Satoshi Iijima



© 井村重人

ショパン 受容と伝播
～マズルカを中心に～

シマノフスカ：
24のマズルカより 第1番 ハ長調、第2番 ヘ長調
エルスネル：
マズルカ風ロンド ハ長調
クルピンスキ：
ボロネーズ ニ短調
ショパン：
4つのマズルカ op.24
ボロネーズ 嬰ヘ短調 op.44
3つのマズルカ op.59
ドビュッシー：
マズルカ
スクリャーピン：
マズルカ 嬰ト短調 op.3-9
シマノフスキ：
マズルカ op.50-14

Profile

国立音楽大学を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程を大学院奨学生(学費全額免除)として修了。第5回東京ピアノコンクール大学の部第1位、併せて全部門準グランプリ。第39回ピティナ・ピアノコンペティションG級全国決勝大会入選。第43回ピティナ・ピアノコンペティション特級奨励賞(ベスト10)。工藤

俊幸氏指揮、クニタチ・フィルハーモニーと共演。第15回ロシアン・ピアノスクール in 東京、Wiener Musikseminar2018(ウィーン)等を受講。また、パスカル・ドゥヴァイヨン、ミシェル・ペロフ、ナターリア・トゥルーリ、若林顕の各氏による特別レッスンを受講。ピアノ及びショパン研究を加藤一郎氏に師事。

ピョートル・アレクセーヴィチ

Piotr Alexewicz



〈特別ゲスト〉

2017年ポーランド全国ショパン・ピアノコンクールの覇者がショパン・フェスティバルに登場!

ショパン：

ワルツ 変ホ長調 op.18「華麗なる大円舞曲」
ノクターン 変ホ長調 op.55-2
3つのマズルカ op.56
バラード 第4番 ヘ短調 op.52
アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ボロネーズ 変ホ長調 op.22

Profile

2000年生まれ。現在シマノフスキ音楽院においてバヴェウ・ザウツキ教授に師事。これまでに、ダン・タイ・ソン、P.ギリロフ、A.ヴァルディ、ジャック・ルヴィエ、ドミトリ・アレクセーエフ、ミハイル・ヴォスクレセンスキー各氏のマスタークラスを受講。主な受賞歴としては、ブカレスト国際音楽コンクール第2位(ルーマニア)、ガニー国際ピアノコンクールグランプリ(フランス)、第48回全ポーランドショパンピアノコンクール第1位およびコンチェルト賞など。ショパンと彼のヨーロッパ国際

音楽祭、ドゥシュニキ ショパン国際音楽祭、グダンスク音楽祭(ポーランド)、ショパン音楽祭 in バリ、アンドレ・マルロー劇場授賞式(フランス)など数々の音楽祭に出演し好評を博す。国立芸術教育機関ポーランド文化国家遺産省およびヴロツワフ市長から奨学金を授与されている。2019年NIFCレーベルからデビューCD「リスト/ベートーヴェン/ショパン/ラヴェル」作品集をリリース。シンフォニア・ヴァルソヴィアとのショパン協奏曲も録音した。

ピアノリサイタル

開場 18:00 開演 18:30

高橋 悠治

Yuji Takahashi

～マズルカあれこれ～

インタビュー:青柳いづみこ
(日本ショパン協会理事)



ショパン：
マズルカ op. 59-1, 56-3, 63-2, 63-3, 24-4, 68-4
グリンカ：
マズルカ ハ短調(1843)
バラキレフ：
マズルカ 第7番 変ホ短調(1906)
ドビュッシー：
マズルカ(1890)
スクリャーピン：
2つのマズルカ op.40(1903)
ミヨー：
マズルカ(1914)
タンスマン：
マズルカ集 第4巻(1941)
ベンジャミン：
悲歌風マズルカ(1942)
カステルヌオーヴォ＝テデスコ：
パデレフスキを讀んで(1941)
シマノフスキ：
2つのマズルカ op.62(1933-34)

Profile

1938年東京に生まれる。柴田南雄、小倉朗、ヤニス・クセナキスに学ぶ。1963-66年フランス、ドイツで現代音楽のピアニストとして活動。1966-71年アメリカで演奏活動とコンピューター音楽の研究。1972年に帰国し、74-76年武満徹らと共に作曲家グループ「トランソニック」を組織して季刊誌を編集。

1978-85年「水牛楽団」で世界の抵抗歌をアレンジ・演奏。1980-87年月刊ミニコミ『水牛通信』発行。著書として平凡社から『高橋悠治／コレクション1970年代』『音の静寂静寂の音』、みすず書房から『きっかけの音楽』『カフカノート』などが刊行されている。
http://www.suiguu.com/yuji/

第4回日本ショパンピアノコンクール2019 入賞者による ショパンのコンチェルト!! (弦楽六重奏版)

開場 17:00
開演 17:30

ショパン：

ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 op.21 (ピアノ:鶴澤 奏)
第1番 ホ短調 op.11 (ピアノ:五十嵐 薫子)
第2番 ヘ短調 op.21 (ピアノ:伊藤 順一)
アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ボロネーズ 変ホ長調 op.22 (ピアノ:伊藤 順一)

〈編曲〉小林 仁(日本ショパン協会会長)

〈弦楽六重奏〉ヴァイオリン：執行 恒宏、村井 俊朗
ヴィオラ：渡邊 信一郎、生野 正樹
チェロ：小川 和久
コントラバス：市川 哲郎



第1位:伊藤順一
Junichi Ito



第2位:鶴澤 奏
Kanade Tsurusawa



第3位:五十嵐薫子
Kaoruko Igarashi

Profile

東京藝術大学附属高校並びに同大学を経て、パリ・エコールノルマル音楽院へ留学しアンリ・バルタ氏のもと、コンサートリスト高等ディプロムを満場一致の首席で修了。その後パリ国立高等音楽院、リヨン国立高等音楽院で研鑽を積む。第4回日本ショパンピアノコンクール第1位。またヨーロッパ各地のコンクールでも1位を受賞し各オーケストラと共演。

2012年PTNAピアノコンペティション特級銅賞、2016年野島裕よこすかピアノコンクール第1位、2019年第4回日本ショパンピアノコンクール第2位など。東京フィルハーモニー管弦楽団、クラコフ室内管弦楽団等と共演。これまでに菊地麗子、野島裕、清岡登志子、鈴木弘尚の各氏に師事。東京音楽大学ピアノ演奏家コースを卒業後渡加、現在バンクーバー音楽院にてリー・カムシン氏に師事している。

日本音楽コンクール第3位・最も印象的な演奏に贈られる三宅賞、ピティナピアノコンペティション特級銅賞他数々のコンクールで優勝・入賞。2017年桐朋学園大学を首席で卒業。日本各地で演奏活動を行う他ソリストとしてこれまでに東京都交響楽団、日本フィルハーモニー、東京フィルハーモニー管弦楽団、東京シティフィル管弦楽団等と共演。

60th Anniversary
The foundation of The Frédéric Chopin Society of Japan
Chopin Festival 2020
in Omotesando

～ マズルカ ～

ショパンの真髄ともいえる「マズルカ」はショパンが生きた時代を経て大きな契機となり、多くの作曲家によって書かれました。予想をはるかに超えた広がりをもつ色とりどりのマズルカを青葉薫る表参道でお楽しみください。

期間 2020年5月25日(月)～5月30日(土)

会場 カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」

主催 日本ショパン協会

協賛 カワイ音楽振興会 株式会社 全音楽譜出版社 ZEN-ON 株式会社 学研ホールディングス Gakken

後援 駐日ポーランド共和国大使館 The Fryderyk Chopin Institute ポーランド広報文化センター

ワルシャワ市 株式会社 音楽之友社 月刊ショパン 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 PTNA 株式会社 河合楽器製作所 カワイ音楽教育研究会